

老年医学

責任者・コーディネーター	神経内科・老年科分野 寺山 靖夫 教授		
担当講座・学科（分野）	神経内科・老年科分野、臨床腫瘍学講座、臨床検査医学講座、外科学講座、薬学部臨床薬学講座臨床薬剤学分野、衛生学公衆衛生学講座、泌尿器科学講座、整形外科学講座		
担当教員	寺山 靖夫 教授、伊藤 薫樹 教授、諏訪部 章 教授、佐々木 章 教授、工藤 賢三 教授、小野田 敏行 客員教授、杉村 淳 特任准教授、及川 伸也 助教		
対象学年	4	区分・時間数	講義 8コマ 12.0時間
期間	前期		実習 0コマ 0.0時間

・学習方針（講義概要等）

老年医学は、生体の加齢変化とその機序の解明、老年者の診断・治療における問題点とその対策、保健・福祉上の諸問題とその対策などを対象とする学問である。

・教育成果（アウトカム）

生理的加齢変化、老年者の特徴を学び、感染症、悪性腫瘍、泌尿器疾患、骨疾患など老年者に多い疾患・症候について説明できる。それを応用することで、老年者に対する薬物療法、外科的治療、麻酔に関する留意点などについて説明できる。

（ディプロマ・ポリシー： 1、2、4、5 ）

・到達目標（SBOs）

No.	項目
1	寿命と加齢変化に関する病態を説明できる。
2	正常の老化について説明できる。
3	老年者の特徴、症候、治療、留意点を十分把握して説明できる。
4	老年の免疫、感染症の重要事項や問題点を説明できる。
5	老年者の臨床検査値の特徴を説明できる。
6	老年者の外科における診断と治療における重要事項や問題点を説明できる。
7	老年者の腎機能、排尿機能及び性功能の特徴を説明できる。
8	老年者の悪性腫瘍の特徴を説明できる。
9	老年者における薬物療法の注意点を説明できる。
10	老年者の骨粗鬆症における骨折、関節症の特徴と問題点を説明できる。
11	老年者の保健・福祉・介護について重要な事項を説明できる。
12	老年者の特徴をふまえた診察について説明できる。

・講義場所

講義： 矢巾キャンパス西1-D講義室

・ 講義日程

区分	月日	時限	講座（学科）	担当教員	講義内容	到達目標 番号	コアカリ
講義	5/16(水)	4	神経内科・老年科分野	寺山 靖夫 教授	寿命、加齢変化の分子生物学、老年者の特徴、症候	1、2、3、12	C-4-2)③、 D-2-4)-(2)①、 D-2-4)-(2)②、 C-2-5)④、 C-1-1)-(2)③、 E-8-1)③、 E-8-1)⑤、 E-8-1)⑥、 E-8-1)⑫
講義	5/16(水)	3	臨床腫瘍学講座	伊藤 薫樹 教授	老年者悪性腫瘍	8、9	E-8-1)⑨、 C-3-3)-(1)①
講義	5/23(水)	3	臨床検査医学講座	諏訪部 章 教授	老化と免疫、老年者の感染症、老年者の臨床検査値	1、4、5、9	F-2-3)⑤、 D-6-4)-(2)⑤
講義	5/23(水)	4	泌尿器科学講座	杉村 淳 特任准教授	老年者の腎・排尿・性機能	7	E-8-1)③
講義	5/30(水)	3	整形外科科学講座	及川 伸也 助教	老年者の骨折、骨粗鬆症と関節症	1、3、6、10、12	A-3-1)②、 D-4-3)②、 D-4-4)-(1)⑤、 D-4-4)-(1)⑦、 E-8-1)⑩
講義	5/30(水)	4	衛生学公衆衛生学講座	小野田 敏行 客員教授	老年保健福祉介護	11	B-1-8)③
講義	6/8(金)	1	薬学部臨床薬学講座 臨床薬剤学分野	工藤 賢三 教授	老年者と薬物療法	3、9	E-8-1)⑨、 F-2-8)⑨
講義	6/8(金)	2	外科学講座	佐々木 章 教授	高齢者の外科	1、3、4、6	F-2-9)-(1)⑥、 E-8-1)⑧、 E-8-1)①、 F-2-9)-(2)①

・ 教科書・参考書等

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
推薦書	新老年学 3版	大内尉義、秋山弘子 編	東京大学出版会	2010
推薦書	老年医学テキスト 改訂3版	日本老年医学会 編	メジカルビュー社	2008
推薦書	ベッドサイド老年病学	山城守也 他編	南江堂	1994
推薦書	老年期の薬物動態学	Wolfgang A. Ritschel著、岩本文一 訳	薬業時報社	1991
推薦書	標準外科学 14版	島山勝義 監修、北野正剛、田邊稔、池田徳彦 編集	医学書院	2016
推薦書	標準泌尿器科学 9版	赤座英之 監修	医学書院	2014
推薦書	ベッドサイド泌尿器科学 改訂4版	吉田修 監修	南江堂	2013
推薦書	高齢者の麻酔：これからの時代に対応するために	稲田英一 著	真興交易医書出版部	1995
推薦書	国民衛生の動向2018/2019（「厚生指針」臨時増刊号）	厚生労働統計協会 編	厚生労働統計協会	2018
推薦書	高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015	日本老年医学会 編	メジカルビュー社	2015

推薦書	老年腫瘍学	田村和夫、鍋島一樹、鈴宮 淳司	文光堂	2008
-----	-------	--------------------	-----	------

・成績評価方法

総括評価：試験成績により評価する。
 形成的評価：講義中に口頭試問や議論形式の評価を行い、学生にフィードバックする。授業参加態度についても評価する。

・特記事項・その他

1. 寿命、加齢変化
 2. 老年者の特徴、症候、治療、留意点
 3. 老年者の介護・福祉
 4. 老年者の排尿障害
 5. 老年者の骨折、骨粗鬆症と関節症
 6. 老化と免疫、感染症
 7. 老年者の臨床検査値
 8. 老年者と薬物療法
 9. 老年者と悪性腫瘍
 10. 老年者と外科

シラバスに記載されている内容及び各回に配布・提示される教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。授業では、医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容に留まらず、必要に応じて最新の医学研究成果を教示する。

・教育資源

教科書・参考書、講義室、実習室、PC,インターネット環境

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			